



WEEKLY REPORT

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

創立/1986年2月19日 (会長)久保 司 (幹事)渡邊 裕之
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン Tel(03)3980-1111
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-33-26-109 Tel(03)3985-7577 Fax(03)3590-6644
 HP/http://www.toshimah-rc.jp E-mail/info@toshimah-rc.jp

◎本日の例会 1199 回 2011年6月22日

卓 話 日本人の起源から見た桂離宮までの
 日本建築
 NPO 国際建設技術情報研究所理事長
 日本学術会議 連携会員 藤盛紀明氏
 紹介者 長井忠昌会員

◎前回の例会 1198 回 2011年6月15日

幹事報告

- ①2011年4月19日に開催されました地区協議会報告書が地区のホームページに掲載されておりますのでお知らせ致します。
- ②5月23日に当クラブにお越し頂きました、北分区次年度ガバナー補佐小林様、分区幹事の野口様、分区副幹事枝様よりクラブ訪問に対する御礼状がきております。
- ③ロータリーの友6月号の32P~33Pにバギオ訪問の記事が掲載されていますので是非ご一読下さい。
- ④6月8日上野精養軒に於いて新旧会長・幹事会が開催され、新旧の会長、幹事が出席して来ました。

■ゲスト

東京宮田マンドリン楽団 TMMG 主宰 宮田蝶子様
 ギターリスト 今田 満様
 大和証券支店長 前田正学様

■出席報告

会 員	出席率 参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	6月1日分 修正 出席率
40名	35名	26名	9名	74.29%	88.57%

ニコニコ BOX

長井会員／結婚記念日6月24日ですが、19日から、又、ベトナムに出かけますので、記念日の御祝をもらったこととしてニコニコします。

時友会員／皆出席（13年）のお祝いありがとうございます。

稲川会員／少しかけ早く早退します。



6月 親睦活動月間

◎次回の例会 1200 回 2011年6月29日

チェンジオーバーナイト (家族会)
 受付開始 17:30
 例会点鐘 18:00

1198 例会

卓 話



マンドリンの魅力を伝えて90余年
 東京宮田マンドリン楽団 TMMG
 主宰 宮田蝶子氏



第2580地区懇親ゴルフ大会「北分区予選会」のご案内

開催日 平成23年9月12日(月)
 開催場所 我孫子ゴルフ倶楽部 TEL:04-7182-0111
 〒270-1137 千葉県我孫子市岡発戸1110
 参加クラブ 第2580地区北分区16クラブ
 競技要領 選手登録は1クラブ8名以上と致します。
 参加者全員を対象に18ホールの団体戦、個人戦の競技を行います。

登録料 8,000円

☆詳細は豊球会幹事までお問い合わせください。

私の会長年度の思い出

2006～2007年度

山口和夫

前年度の山本会長、半田幹事、斉藤周年事業実行委員長を中心に行われた20周年記念事業を一区切りに、新たな30周年に向けての第一歩でした。当クラブも最盛期には69名の会員を擁する中堅のクラブでしたが、時代の流れもあり中島章皓増強委員長による女性会員の問題を含め会員増強に努めましたが、期初53名の会員で始まりましたが、会長職を引き継いだ山本幸正直前会長がご実家の都合で退会され、結局期末には2名減の51名となってしまい誠に残念でした。私の年度は、小澤秀瑛ガバナーの公式訪問が地区として初めて近隣5クラブ合同例会として開催されたことも記憶に残っております。また、毎回充実した印象に残る卓話は例会出席の楽しみでした。11月のハイキング同好会と親睦委員会共済の「築地市場と隅田川テラス」ウォーキング、箱根湯本温泉での綺麗どころを揃えての「移動例会」、1月の守山住職の有りがたい法話から始まり、邦楽（笛）の調べを聞きながら、住職手造りの般若湯と炭火で焼いた熱々のお餅をご馳走いただいた楽常楽院での移動例会（新年会）、4月には友好クラブ浦添RC創立40周年記念式典に家族同伴で総勢21名での沖縄への表敬訪問、5月は大川会員のご招待ご案内で、ご夫人方を含め31名の参加を得てオープン前の「ホテルメトロポリタン丸の内」を見学し、すばらしい眺望のレストランにての食事を楽しみました。同好会への参加は、恒例の朝霧ジャンボリー、鈴木会員のご配慮により鷹の台CCでの満開の桜の下でのプレーは稲川幹事のご託宣どおり、快晴にも恵まれスコアは別として楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

至らない会長でしたが、その職を全う出来ましたことは偏に理事役員、各委員長、会員各位、ご家族の皆様方のご支援の賜物であったことを心深く刻んでおきました。特に伊豆の伊東に居を移されたにも係らず毎週の例会出席のために遠路足を運んでいただきました有馬幹事には心よりお礼を申し上げます。また、事務局の村田さんには無理難題を快くお引き受け頂き、無事一年を大過なく終わることが出来ましたことに心より感謝申し上げます。



今こそポリオ撲滅に全力投球を

記事: Dan Nixon

国際ロータリー・ニュース: 2011年6月15日より抜粋

[世界ポリオ撲滅推進計画](#) (GPEI) は、新たな戦略計画と二価経口ポリオワクチンが昨年導入されて以来、大きな進展を遂げてきました。近年、ポリオのない国へのウィルス感染の原因となってきたインドとナイジェリアでも、2010年には前年と比べ感染数が95%減っています。

インド、ウツタルプラデシュ州で子どもにワクチンを投与するロータリアン。ウィルスが常在する4カ国(インド、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン)のうちの1国であるインドでは、2011年に入ってからわずか1件しか感染が報告されていません(5月25日現在)。写真提供: Allison Kwesell



5月の世界保健総会で、マーガレット・チャン事務局長はこのような進展を高く評価した一方、「撲滅活動が終わったわけではなく、私たちは撲滅が達成されるまで見届けなければならない」とも述べました。GPEIの[独立モニタリング委員会](#) (IMB) の4月の報告によると、インドとナイジェリアでの進展に加え、アフリカの15カ国でも、2009年に始まったポリオ流行が収束しました。GPEIの主導機関(世界保健機関、国際ロータリー、米国疾病対策センター、ユニセフ、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団)は、IMBが報告の中でポリオ撲滅を「確実に可能」かつ「絶対に必要」だとし、各国政府、寄付者、主導機関のさらなる支援があれば、進展が思わしくない国々においても、今後大きな進展が十分可能であるとの見解を示したことに注目しました。そのうちの1国、パキスタンでは、今年の終わりまでに感染を完全に絶つことを目標として掲げ、「全国一人残らず子どもに予防接種」するためにロータリアンが懸命な活動を行っています。

MBはさらに、2012年までに推定6億6,500万ドルの資金が不足し、GPEIの成功の「唯一かつ最大の障害」となるだろうと報告しています。この資金不足を埋めるため、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団がロータリーのポリオ撲滅活動に3億5,500万ドルの補助金を提供したほか、ロータリーも

これにさらに2億ドルを上乗せして寄付することを目標に、「[ロータリーの2億ドルのチャレンジ](#)」の募金を展開しています。この募金活動では、ロータリアンの懸命な努力によって現在までに1億7,320万ドルが集まっています。